

# 福祉のなかま

2019年  
10月号  
第335号  
全国福祉保育労働組合

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-6-8サニープレイスビル5FA  
TEL 03-5687-2901(代) FAX 03-5687-2903  
メールアドレス mail@fukuho.org  
URL http://www.fukuho.info/  
Twitter @fukuho\_info  
発行責任者/土田昭一  
2019年10月5日発行

トピックス  
福祉

## 最低賃金引き上げ 全国最賃1500円以上を求めよう

都道府県ごとに定められている最低賃金が、今月改定された。最も高い東京は、985円から1013円になり、983円から1011円になる神奈川県が続く。北東北や福岡を除く九州など15県は、最も低い790円にとどまる。

段階的に引き上がっているものの、時給1000円で1日8時間・月20日働いても、年収は200万円にも満たない。消費増税も実施されたなか、生活は厳しくなる。全国一律最低賃金1500円以上の実現を求めていこう。



力をあわせて、組合の力を発揮していこう！

9月14日・15日、東京都内で福祉保育労第35回定期全国大会を開催しました。代議員75人など112人が出席し、50人が討論に立ち、現状と課題、めざすべき方向を論議しました。2019年度運動方針案など7つの議案を採択し、新しい方針と役員体制を確立した大会の報告特集として、討論のまとめを1面に、討論の概要を2・3面に掲載します。

9月14日・15日

第35回定期全国大会

## 「たたかう姿の見える化」へ

# 気づいた人が声をあげ なかまに広げる時は今！

### 大会宣言(要旨)

労働者一人ひとりが大切にされなくては、利用者も大切にはできません。毎日しんどいからこそ、組合で仲間と集い、語り合うことで問題の本質に気づくことができます。そして、「働いたことをなかつたことにさせない」取り組みをすすめる力になります。利用者はもちろん、人権保障のにない手である福祉労働者自身の人権を保障していくためにも、専門職としての自信と誇りをもって、制度の改善を求めて運動を進めていきましょう。

### 特別決議(要旨)

「何もしない」選択は望まない方向に社会を変えてしまいかねません。本気で改憲を阻止し安倍政治を終わらせるために、

- 「福祉は権利」「平和こそ最大の福祉」の声を発信していきましょう。
- 要求をベースに組合らしい政治へのアプローチを豊かに展開していきましょう。
- 主権者として社会と政治に主体的に関わっていきましょう。
- 地域で職場で実践で、学びあい対話を広げ「力をひとつに」行動していきましょう。

保育園の処遇改善費をめぐると分会への不当な扱いに対し、組織の強化が必要だと出された。「思

組織の強化・拡大  
大きく位置づけ

夕食交流会で職場復帰を報告する佐藤正樹さん(右から3人目)



## 思いを言葉にして伝え 組織を強く大きくしよう



討論のまとめ (澤村直書記長)

「ついても言葉にして伝えないと」という教訓を踏まえた意見や、「たたかう姿の見える化の具体化を」との要望もあった。一人ひとりの声を東

特定処遇改善加算をめぐっては、時間がないなかでも組合員で話しあ

あたりまえの要求  
遠慮せずに掲げて

来年3月の「全国いっせい行動」にむけても、福祉労働者だけでなく、

「私たちが要求はあたりまえなんだ」「遠慮する必要はない」と、自信を持ってストを実施して共感を広げた経験も語られた。

なかまの支えが  
当事者の力に

8年間にわたる神奈川県緑陽苑争議では、佐藤さんの職場復帰が実現した。全国のなかまの支えが当事者のたたかう力になっている。原則的な活動をすすめていくこととあわせて、経営側に私たち対等平等な関係をつくることが大事になっている。福祉保育労を大きくして、私たちの要求が実現できるようにがんばっていきましょう。

## まんがタイム



## 福祉の風

9月におこなわれた定期全国大会に福岡から2人の代議員が参加しました。解雇撤回や職場

の民主化、労働条件の改善などのたたかいかいやりくみに感動したという感想をよせてくれました。具体的には、「同じ保育の現場で働いている人の発言もあり、身近に感じられた」「コッコーと時間をかけて職場の改善にとりかかってくれたことがよくわかった」などです。目標として、「組合員が同じ思いで継続して活動できる環境」への必要ととも語ってられています。全国大会は全国のなかまの1年間のたたかいをまとめた場で、若い組合員には、同じ課題を現場に感じながら工夫で改善している(してきた)ことを実感できる場となりました。来年の定期大会では、「現状を大きく超える加入を達成しました」という発言を福岡地本のみならず各地から参加の代議員の方からぜひ聞くことができよう、みなさんとともにたたかいたい、前にすすめていきます。(白石)

なかまを増やして要求実現を

工夫や気づきを大切に

組合でできることを伝えて

「組合を見せる」で仲間を増やして

「障害福祉職場で新人職員に組合の大切さを伝え、8人が加入した。レクや学習会、交流会を企画し、職場が点検しているなかで情報交換したり、話したりする場を」と、若い職員に組合を知ってもらえる活動をしていた(北海道)「ほとんどの非正規雇用の通所介護事業所の分会で、組合員を9人に増やした。同じ産業別

違法性に気づきまわりに広げて

「2月に保育園分会を結成し、団体交渉も行った。研修も出張になるなど、具体的な成果が生まれた」(滋賀)、「自称は『草野園』だが、手当て・代休の扱いなどが

みんなが集まる工夫や情報の共有の報告が

また、組織の強化に向けて、「地本執行委員会に出席できない執行委員もいるが、分会にも



職場でたたかいをすすめて  
組合の力を活かして  
法人に最大限の努力を迫って

「休憩がない」あたりまえにしない

「保育園の春闘で休職者の増員を求め



「あいまいな労働条件を許さない」要求を積み重ね



健康対策が実施したアンケートでの深刻な結果を踏まえて、「忙しいなかでも、組合活動に労働安全衛生を位置づけることが大切。労働相談の内容のトップはハラスメントで、2位は組合の加入」

# 組合の力を示して 権利を守る職場づくり

なかまを支えにたたかう争議

権利と組合の姿を示して

必ず勝利を勝ち取ろう

たたかうことで職場に組合の存在を示す

各地の争議をめぐって「内部告発をしたことで解雇されたが、みなさんに支えられ、勝利和解となった」(滋賀)と、勝利の報告を上げた。この数年で複数の争議が立て続けに発生しているが、職場に組合の存在を明示することにもなる(北海道)という視点も示されました。理不尽な雇止め「おかし」と言おう



たたかうことで職場に組合の存在を示す

「昨年1月にスト権を確立し、春闘を軸に」という変化も報告されました。「組合員は少数の障害福祉職場で、初めて家族にむけて、大幅な増員と賃金の引き上げを求めた。3年間のストを通して、私たちの訴えは正しし、利用者・保護者からも理解が得られるものという実感がみなにある。一人100筆目標で秋から署名にとりかかろう。ストにむけた討議をしながら、みんなで集める」(東海)と、9月からスタートした大幅増員・賃金引き上げに署名を促した決意が示されました。

広がる反響、深まる確信

大幅増員・賃上げ署名を広げよう

「昨年1月にスト権を確立し、春闘を軸に」という変化も報告されました。「組合員は少数の障害福祉職場で、初めて家族にむけて、大幅な増員と賃金の引き上げを求めた。3年間のストを通して、私たちの訴えは正しし、利用者・保護者からも理解が得られるものという実感がみなにある。一人100筆目標で秋から署名にとりかかろう。ストにむけた討議をしながら、みんなで集める」(東海)と、9月からスタートした大幅増員・賃金引き上げに署名を促した決意が示されました。



2019年度役員体制

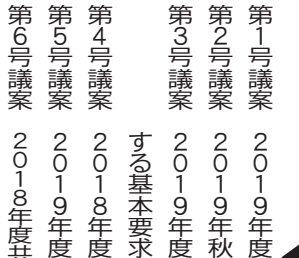
「あたりまえ」から抜け出して  
「小さな働き方改革」を広げよう

## 主 張

職員各1名の増員が実現したことで、保育士の休憩が確保できるようになったという。発言したのは主任として勤務シフトを組んでいる代議員で、「私の世代は休憩なんて取

「休憩がない」あたりまえにしない

採択された7つの議案



「福志月先生」134 巻名「ハードル高くない?の巻」

とりくみのお知らせ

「福祉職場に働くみんなの要求アンケート」にとりくもう!

- 10月 17日(木) 憲法・いのち・社会保障も国民集会(日比谷野音)
- 25日(金) 第15回全国児童養護施設職員等の学習交流会(26日 東京)
- 28日(月) 福祉保育労中央行動
- 11月 4日(祝・月) 保育大集会(日比谷野音)
- 10日(日) 全労連全国介護学習交流会(東京)
- 16日(土) 障害種別・重症児部会交流会(17日 福岡)
- 30日(土) 福祉保育労19春闘討論集会(12月1日 東京)

ありがとうございます

組合に入って40年、専従で36年「福祉保育労が好き」が原点

前副中央執行委員長 西浦 哲さん

組合に加入して40年、内36年間が労働組合専従でした。京都府で31年、中央本部の専従としては5年です。その間、全国の仲間と接する機会も多く、厳しい現場での組合活動の継続について頭が下がる思いです。

労働組合の命は何といっても「統一と団結」です。そして、「福祉の仕事が好き」でないと継続が難しいです。

きません。その意味では、私が長くこの組合専従を続けられた要因の大部分は、「福祉保育労が好き」だったからに他なりません。辛いことや苦しいこと、逃げ出したいと弱音を吐きたい時も、現場で奮闘する組合員の姿があったから、「もう少しがんばろう」と続けられました。長い間、ありがとうございます。



石田 弘明さん

東海地本・大鳥保育園分会 副分会長



Myメッセージ

気負わずにみんなの話を聞いて 組合員が少なくても改善に生かす

翌日の勤務シフトがわからないなどの状況を変えようと、2年前に三重県鈴鹿市の保育園で分会を結成。団交で、超勤申請をすべて受理させて1分単位の計算や休憩時間の確保などを勝ち取りました。その後も要求書を提出し、働き続けられる職場をめざしています。組合員は少数ですが、休憩時間などに未加入の職員の話が気軽に聞いて、いっしょに考える環

紙面を読んで

集まって話を聞くと パワーをもらえる!

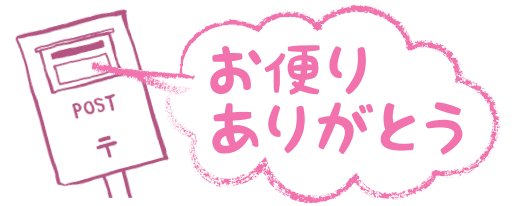
福岡地本・つくしの里分会 林 妙子さん

6月に山口で開催された全労連の非正規職員の全国交流集会に、私の職場の准職員が参加しました。「黙ってたらいけんのやね! 声をあげること、動くことが大事なんやね!」と熱い気持ちをもらったようでした。集まって話を聞くと、それだけでもパワーをもらえるんですね。社会福祉研究交流集会の記事での「ないものはつくる・つなげる・社会を変える」という3つは、組合でも大切なことだと思いました。

社研集会特集で感じた人とのつながり 味方がいる素晴らしさ

大阪地本・さつき福祉分会 肥後 慎一さん

社会福祉研究交流集会の報告記事で、人とのつながりや味方がいることの素晴らしさを感じました。本格的な暑さが続いているですが、毎日子どもたちといっしょにランニングと坂道ダッシュに励んでいます。汗を流すと仕事の疲れも吹き飛びます。これからも無理のないように楽しく働いていきたいです。



みんなのがんばりで 前向きに仕事ができる

大阪地本・大阪福祉事業財団分会・南海香里のさと班 中井 貴美恵さん

いつも必ず読む記事は「あったか共済コーナー」です。年々仕事が増えてくるなかで、組合の広報紙でいっしょに働く労働者のがんばりを読み、とても前向きに仕事ができます。いつも楽しみにしています。

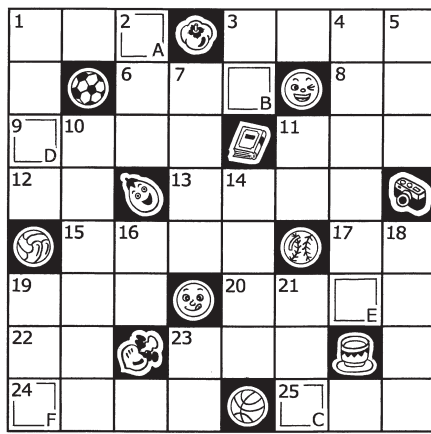
組合もなく 劣悪な環境にいる人たちともいっしょに

大阪地本・さつき福祉分会 伊藤 洋子さん

いつも全国の仲間たちの活躍を読んでいきます。身近な職員同士が助けあえる職場にしていかなければ、と考えています。同時に、組織されておらず、組合もなく劣悪な環境で福祉を支えている人々が多くいることも忘れてはなりません。少しでもいっしょに活動できる人々を増やせるようにしていきたいです。

「子どもたちとママごまな経験を重ね、自分自身もいっしょに山を越えた時に達成感があり、自信を持てるようになって」と保育のやりがいを語ってくれました。

【構成・編集部】



答え A B C D E F

【解きた方】二重ワクの文字を、A~Fの順に並べてできる言葉はなに? 【ヨコのカギ】 ①秋の味覚の代表的な魚です。 ②タイ王国の首都。 ③床屋。...店。 ④エトの2番目の動物。 ⑤つり合。...のとれた美しい身体。 ⑥可愛く美しい。純情。...な子でも。

【タテのカギ】 ①船を港につなぐための岸から突き出した橋。 ②海の「...」スポーツ。 ③ドストエフスキーの小説「罪と...」。 ④日本では65歳以上の人が「...」を重なる。 ⑤しわがれ声。...ボイス。 ⑥女性用の肌着。 ⑦「...コリ、四十...、五十...」。



3333号(2019年7・8月号)の答えは「トザンキヤク」でした。応募は13人で、抽選により次の方々に図書カードを送ります。上條 昌明さん (神奈川県本部・らん広場分会) 土井 智子さん (大阪地本・大阪市社協分会) 中井 貴美恵さん (大阪地本・財団分会・海香里のさと班) 溝口 真一さん (大阪地本・財団分会・高橋恵心寮班) 林 妙子さん (福岡地本・つくしの里分会)

応募方法... 答えと「福祉のなかま」の気になった記事の感想、近況などを必ず添えて、ハガキかFAX、メールで送付ください(地方組織・分会、氏名、住所明記)。紙面やホームページ等に掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。締切▶11月15日 発表▶2019年12月号 賞品▶正解者の中から5人の方に図書カード(1000円)進呈 宛先▶「福祉のなかま」編集部



将来の生活保障と 現段階の節税対策として!

年金共済に加入しよう!!

年金共済の加入には、「ワンコイン共済」への加入が必要です。まだ、「ワンコイン共済」に加入していない方は、これを機会にダブル加入を検討してください。 ☆一部解約ができるコースもあるので、教育資金の積立などでも使えます!!

「年金共済」 年に2回の加入のチャンス!!



加入申込書、パンフレットのお申込みは共済会まで 制度の紹介(※) ・月々5000円から自由に掛金設定ができます。 ・受取開始年齢は一定期間後、自由に決められます。 ・個人年金保険料控除対象となるAコース、生命保険料控除対象となるBコースがあります。 ・加入から一定期間は元本割れしますが、長期的にはよりよく生活を支えることをめざして運用されています。実績や予定利率を、ぜひパンフレットで確認してください。 ※各事項の詳細等については年金共済のパンフレットを必ずご確認ください。



健康給付で元気に働いて こられたことを実感

10年ほど前に大手の生命保険を解約し、掛金が4分の1に抑えられる福祉保育労共済に変更しました。幸いにも、この間病気にならず、給付をいただいたのは、家族の死去にともなう弔慰金と、今回の健康給付のみでした。健康給付をいただいたことで、そこそ元気に働いてこられたことを、あらためて実感できて、感謝しています。 大手の生命保険に入っていた時に比べて、掛金が安くなった分、プラスして年金共済にも入れ、安価で身近で安心できる共済を頼もしく思っています。 (滋賀・山元 大造さん)

